

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 埼玉エリア 2024年度放送番組審議会 議事録

【日 時】 2025年3月27日(木) 11時～12時15分

【場 所】 清水園

<放送番組審議会委員>

ご 出 席 (五十音順)

小島 香織 様	平沼 大二郎 様(審議会会長)
清水 志摩子 様	町田 伸一 様
中島 祥雄 様	小林 裕一 様

<事業者:株式会社ジェイコム埼玉・東日本>

代 表 取 締 役 社 長	平 岩 光 現
取締役 社長補佐地域ソリューション担当	中 山 紀 子
さ い た ま 南 局 局 長	清 水 伸 一
さ い た ま 北 局 局 長	小 河 原 康 弘
地域コミュニケーション統括部	松 井 菜 摘
地域コミュニケーション統括部	大 田 菜 緒

(制作担当)

JCOM 株式会社 J:COMプロダクション本部	大 橋 洋 一
JCOM 株式会社 J:COMプロダクション本部	北 條 英 行
JCOM 株式会社 J:COMプロダクション本部	千 田 健 二

1. 開会 (事務局)

- ・出席者の紹介
- ・事業者紹介

2. J:COM チャンネルにかかわる取り組み報告

- ・(株)ジェイコム埼玉東日本の事業について
- ・埼玉エリアの放送編成統合について

3. J:COM チャンネルの報告(大橋)

- ・J:COM チャンネル 制作体制/編成方針/地域情報番組説明

4. 番組審議 (2番組)

■こちら J:COM 安心安全課

- ・番組説明(大橋)

内容: 地域に役立てる取り組みの一環として、2023年に「安心安全チーム」を発足
地域ネットワークをキーポイントとし、地域の方々からの情報を元にコンテンツを
制作

=====紹介 VTR 視聴=====

(ご意見/小林委員)

- ・埼玉の防災や高齢化問題を J:COM が扱うのは良い取り組み
- ・地域の繋がりが弱くなっている現在、取組みで生まれる“心の交流”をもっと伝えた方がより良い
- ・行政のサービス内容の説明があってもいいのではないか
- ・より多くの人が見られる時間帯に放送すべき

⇒(回答/大橋)

- ・発信すべきことはたくさんあるため、しっかりキャッチアップしていきたい
- ・放送時間帯は課題を感じている。3分番組の為番組表に入れられないが、3分は YouTube などの SNS で気楽に発信できるため設定。テレビ放送で埋もれてしまうのは課題なので、今後検討していく

(ご意見/小島委員)

- ・分かりやすく没頭して観ることができ、何も言うことはない
- ・NHK でシルバーディスコについての取り組みの紹介があった。「健康」も「安心安全」に含まれるため、こういうテーマも番組で取り上げてはどうか

⇒(回答/大橋)

- ・NHK とは「安心安全に関する協定」を締結しており、J:COM が制作したコンテンツが年2～3本 NHK で放送されている

⇒(回答/北條)

- ・自治体の方々が、取り組みに誇りをもっている。オリジナルの取り組みを発信したいという気持ちがあるため、我々もすごく助けていただいている
- ・当初は、防災と防犯を中心に番組を作成していた
今回番組で取り上げた「生活」も「安心・安全」の一部。「健康」というジャンルも一つの「安心安全」として、番組制作していくことも検討していく

(ご意見/町田委員)

- ・非常にいい取り組みで、3分でコンパクトにまとめていて素晴らしい
- ・番組の周知は工夫が必要
- ・地域住民の横の繋がりを絡めた発信の切り口があってもいいのではないかと

⇒(回答/大橋)

- ・番組周知は YouTube や NOTE の SNS を使い、規模感をもって取り組んでいるが、競合も多く情報が埋もれがち
- ・自治会と連携し、より多くの人にJ:COMの取り組みを知っていただくことが重要と考えている。制作だけでなく局も含め、J:COM全体で自治体や地域の皆さんと積極的に交流していくことが必要

⇒(補足/平岩)

- ・番組だけでなく、局と地域/自治体で「安心安全に関する協定」を結んでいる。局では防犯カメラのサービスを扱っており、今後はサービスと番組を連携し、地域の安心安全を高めていく取り組みを開始している

(ご意見/中島委員)

- ・非常に良い取り組みで、防災の内容も分かりやすい。自治体にとっても、取材して放送していただいて励みになると思う
- ・尺は3分でちょうどよく、うまくまとめられている
- ・内容は非常に良いが、観てもらうための工夫やきっかけが必要
- ・今後、様々な社会問題(防災・防犯・健康など)が増えてきた際に、カテゴリーが分割されてくるはずなので、番組で何を発信するのか目的を持ったうえで制作した方が番組として見やすくなる可能性があると思う

(ご意見/清水委員)

- ・家に防犯カメラをつけている人がまだ少なく、身近なところでも事件が多く発生している。
防犯カメラ設置など、J:COMの取り組みをもっと広めてほしい

⇒(回答/平岩)

- ・防犯カメラに関しては昨年10月から販売開始し、月に約500台販売している。
埼玉県警と連携しており、カメラ設置時に、事件発生時、警察から要望があった際の位置情報提供について、お客様の承諾を得て、警察に情報を連携している。埼玉県は犯罪発生数が全国3位であり、東京、大阪についで多い。防犯カメラが決定的な証拠となるため、対応のスピードアップを図っている。既存の防犯カメラとも連携し、警察と J:COM のスキームで、何かあった際には位置情報を速やかに提供し、捜査の迅速化や犯罪抑止につながればと考えている。

■埼玉の逆襲

・番組説明(中山)

内容: 放送開始から5年目に突入

魅力ある埼玉を J:COM 独自の視点からお届けしている番組

=====紹介 VTR 視聴=====

(ご意見/小林委員)

- ・埼玉全域の注目度を上げており、郷土愛を盛り上げる企画を期待している
- ・視聴者の声はどうか、また、どのような改善に取り組んでいるのか

⇒(回答/大橋)

- ・番組の公式 X は高い頻度で更新しており、コメントも多い
- ・ポジティブな意見が多いが、一部、県外の方から否定的な意見もある。批判も埼玉ならではの味として、逆手にとって番組を盛り上げていきたい

(ご意見/小島委員)

- ・5年分の努力、アイデア、実行力、埼玉愛が詰まった賜物だと感じた
- ・クリテリウムのファンファーレの音楽を、他の埼玉の会場に提供できないか
J:COMのものとして広めていくのもいいのではないかと

(ご意見/町田委員)

- ・非常に楽しく観させていただいた。一生懸命さが溢れており、観ていて清々しい
- ・たまやん。の声は、関西弁で違和感がある
- ・県内唯一というホテルを紹介する際の表現は、もう少し配慮が必要であった

⇒(回答/大橋)

- ・いただいたご指摘はしっかり今後に生かしていく
- ・たまやん。の声については、関西弁に関するご意見をいただいているが、話のきっかけや興味をもってもらふ要素として、一風変わったエッジの効いた部分も良いと考えている

(ご意見/中島委員)

- ・最近埼玉も色々な番組で取り上げられてきているが、「埼玉の逆襲」は独自の切り口で発信しており、埼玉の良い存在になってきているのではないかと
- ・視聴者の否定的な意見(くだらないことやっている等)も、埼玉にとっては最高の褒め言葉だと思っている
- ・YouTube で番組が視聴できるので、全国の方に見ていただき、続けていくことでますますブレイクしていくのではないかと思いますので、今後も期待している

(ご意見/清水委員)

- ・とても素晴らしく観ていて楽しかった

5. 閉会(小河原)

多様なご意見ありがとうございました

安心安全に関して、今後役に立てられる沢山のヒントを頂けた。頂いたご意見を活かし、地域の皆さんにより良い、楽しい番組を届けていけるよう尽力していきたい。

以上